

みみタロウ

日本語版 102号 2013年10月

しがけんこくさいきょうかい
滋賀県国際協会ボランティアグループ「みみタロウ」
おおつじはま
大津市におの浜1-1-20 ピアザ淡海2F

Tel/Fax : 077-523-5646

E-mail : mimitaro@s-i-a.or.jp

URL : http://www.s-i-a.or.jp

たかのぞ 高望みせず、卑下もせず

こんかい たろう じどうくらぶ しどういん ちうこう いか こなん しさじゅう あ ちう にほんご
今回みみタロウは、児童クラブで指導員をされている趙 偉華さん(湖南市在住)にお会いし、趙さんの日本語
せんせい ちゅうごく こくしゃせん そだんいん よしかわのりつぐ ごいつしょ はなし き
の先生で中国帰国者支援・相談員の吉川矩次さんとご一緒に、これまでのお話をお聞きしました。



きこくしまん ながさき きこく
る帰国支援で長崎に帰国しました。私は中国で、建材関
れん しこしょ ぎば てつだ ほいくえん じゅく しこと
連の仕事や義母を手伝って保育園や塾の仕事をしていましたが、祖母に誘われ、2005年に家族を置いて一人で来
にち にちあえずここで生活していくものなのかの模索から
はじめました。

にほんご 日本語は「あいうえお」程度しか知らなかった私に、できる仕事が限られているのは承知の上です。長崎に到着後、すぐに料理店で下ごしらえの仕事を始め、その後親戚のいる滋賀県の水口に移り、病院内の清掃業に就きました。その1ヶ月後に仕事が認められて正社員になることができ、なんとか生活の自処がたったので、夫と当時10歳だった娘を呼び寄せることができました。日本で生活していくには日本語が肝心です。地域の国際協会の日本語教室で日本語を学び、今は中国帰国者定着促進センターの通信教育で吉川先生に見ていただきながら日本語の勉強を続けています。

その後、湖南市に引っ越すことになって清掃の仕事を退職ましたが、その失業保険の受給中、職業訓練の日本料理の講座を受講して、寿司の作り方、魚のおろし方などの調理を学びました。このおかげでスーパーの就職試験に合格し、仕事に就くことができました。スーパーでは、お弁当、すし、天ぷらなどいろいろ調理を担当して順調に仕事を続けていましたが、残念ながら追突事故に遭い、体を痛めて退職することになってしまいました。

仕事をするのはまずは生活のため。できることがあれば何でもしなければいけません。でも勉強することでその選択肢を少しずつ広げることができますし、資格を持つことでいざという時、必ず身を助けると思うのです。それで治療の後、3つの講座を受講することにしました。ハローワークの定住外国人向けのパソコン講座と、自費で受講した

かいご ほーむへるばー こうざ
介っホームヘルパー講座。そして県主催の淡海子育て支援養成セミナーで、それぞれ無事に修了証書をいただきました。

じつ 実は、この子育て関係が、私が一番やりたい仕事。
せひがつ 生活のためではない、私の夢の仕事です。「日本では無理だろう」と主人に言われたりもしましたが、探用してくれれる児童クラブがあり、2年前から児童クラブの指導員になりました。現在、午前中は食品会社で働き、午後週3回は、児童クラブでおやつを出したり、片付けをしたり、宿題を見てあげたりしながら子どもたちと一緒に過ごしています。

しょくだい こくご ほり さんすう み
宿題は、国語はちょっと無理ですが、算数なら見てあげられます。子ども達におかしな日本語を笑われたりすることもありますが、間違っていることをした時にはきちんと注意しながら、子どもたちの安全に気を配っています。

じどうくらぶ 児童クラブでは外国人も含め様々な子どもたちがいて、保護者や指導員の教育観もまちまちです。個人的には、教育は行政や学校ばかりに頼るものでなく、最終的に親の責任だと考えていて、もし自分の子どもに足りない部分があれば、親がそこを補うような努力をしなければならないと思っています。外国人の子どもの場合、どうしても言葉の部分から来るハンディがあるので、親にも何らかの気配りが必要だと思います。私の場合、子どもには学習塾に行かせてきて、お金はかかりましたが良かったと思っているんです。

たまねぎ タマネギをむいたり、掃除したりなど、祖国の大学時代の友人に話すには気おくれするような仕事なのかもしれませんのが、こうして自立して生活を築くことが何より大切だとと思うので、胸をはって生きています。私の好きな言葉は「高望みせず、卑下もせず」。前を向いて今できることから努力を続けていきながら、一歩ずつ夢に近づきたいと思っています。外国生活では思うように行かないことも多く、どの人も同じように様々な苦労をされていると思いますが、困ったときにはおおらかな気持ちで、お互い助け合いながら乗り越えていければいいですね。

さいご にっぽん せいかい せんせい ともだち しんせき みな
最後に、日本政府、先生方、友達、親戚の皆さんに感謝し、ご多幸とご健康をお祈りします。